



広島県立広島特別支援学校 地域支援室（肢体不自由部門）の御案内



ロゴマーク
緑の若葉

本校は、肢体不自由と知的障害の二つの部門を持つ特別支援学校です。
地域支援室（肢体不自由部門）は、肢体不自由教育における地域の特別支援教育のセンターとして、よりよい支援のためにお手伝いをします。一緒に子供たちの支援について考えてみませんか？

対象地域	広島市，呉市，大竹市，廿日市市，江田島市，安芸郡（府中町，海田町，熊野町，坂町），安芸高田市，山県郡（安芸太田町，北広島町），三次市，庄原市
対象者	国公立全全ての幼稚園，保育園（広島市は除く），認定こども園（広島市は除く），小・中学校，高等学校に在籍する幼児児童生徒，保護者，教員
支援内容	<p>①相談・支援 園・学校等への訪問，来校，電話，メール，オンライン等により相談・支援を行います。</p> <p>②研修協力 職員研修やケース会議の講師，また講師紹介等を行います。（オンラインも対応可）</p> <p>③情報提供・設備貸出 実践紹介，補助具や機器の貸し出し等を行います。</p>

◎こんなことで，困っていませんか？

児童の実態把握や目標の立て方，個別の教育支援計画や個別の指導計画の書き方，授業（各教科や自立活動）の作り方，教室環境や使用する机・椅子等，これでいいのかな…

子供に合う教材教具や支援機器ってどんなものだろう…
就学や進路先に関する情報が欲しいな…
姿勢や運動，ストレッチはこの方法でいいのかな…

医療的ケアや特別支援学校について知りたい

通常の学級だけど姿勢や身体の動きが気になる子がいる…
一時的な車椅子や歩行器等の使用だけど，気を付けることがあるのかな…

◎具体的な支援内容の例

姿勢・運動

- 机や椅子の工夫・調整
- 学習時の姿勢や運動・ストレッチの方法
- 姿勢保持具やウォーカーの貸出
- 筆記等の上肢操作の支援

学習・指導法

- 幼児児童生徒の実態把握
- 個別の教育支援計画，個別の指導計画等作成・活用
- 漢字や図形の指導方法
- 移乗等の指導方法
- 健康・医療的ケア等に関する指導

教材・教具

- 教材・教具の紹介
- はさみや鉛筆の工夫
- スイッチ操作できるパソコン入力
- コミュニケーショングッズ等

お気軽に御連絡下さい！

広島県立広島特別支援学校 地域支援室

所在地 広島市安佐北区倉掛二丁目 47-1

電話 082-843-1811

FAX 082-843-1813

メール hiroshima-sh@hiroshima-c.ed.jp

担当 専任教育相談主任 特別支援教育コーディネーター
大谷 祥子（肢体不自由部門）



<本校 HP>



幼児児童生徒の在籍している学級や
身体障害者手帳等の有無は問いません！！